

和痛分娩ってどうよ？

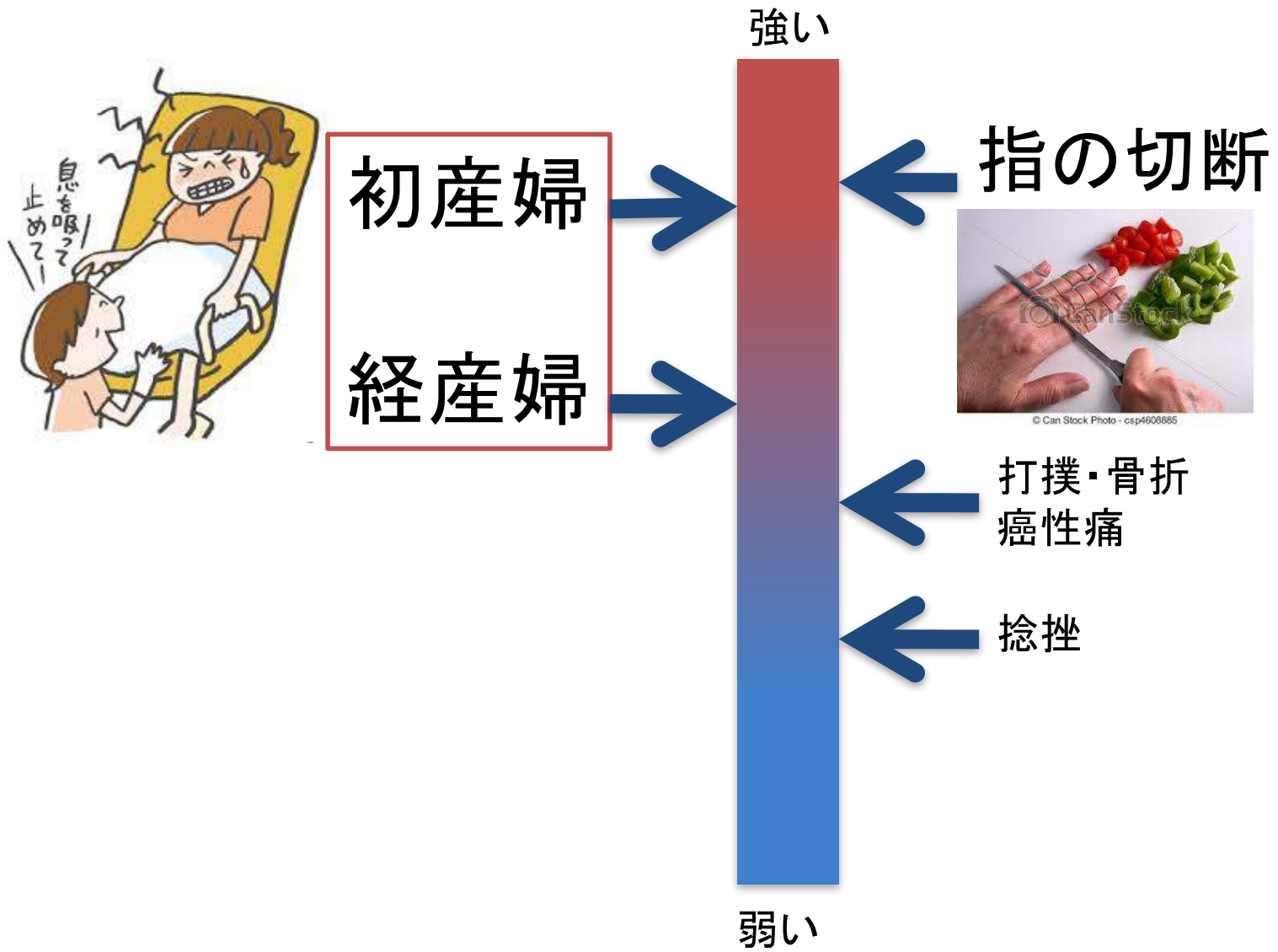
分娩の目的

母の安全



児の安全

分娩の痛みの程度

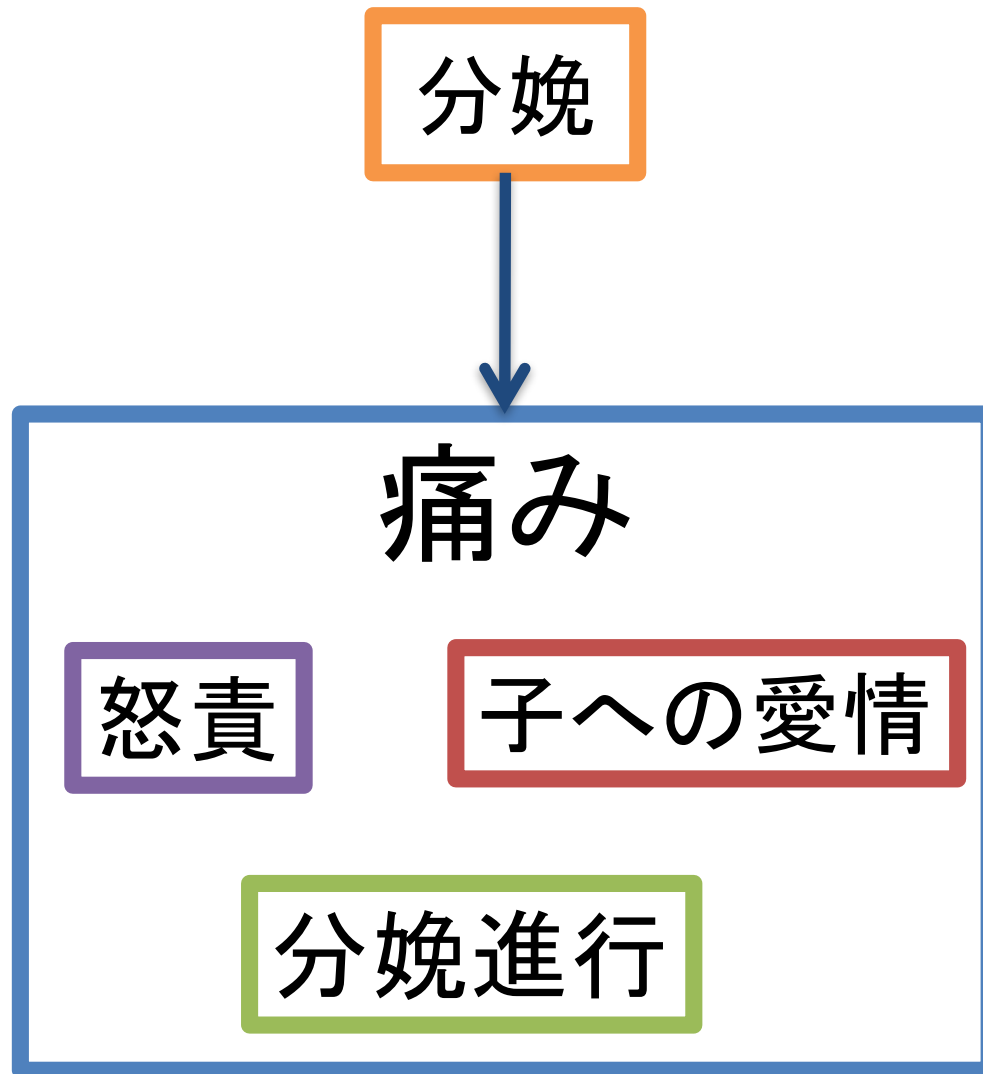


19世紀の中流階級の英国の家庭での出産風景

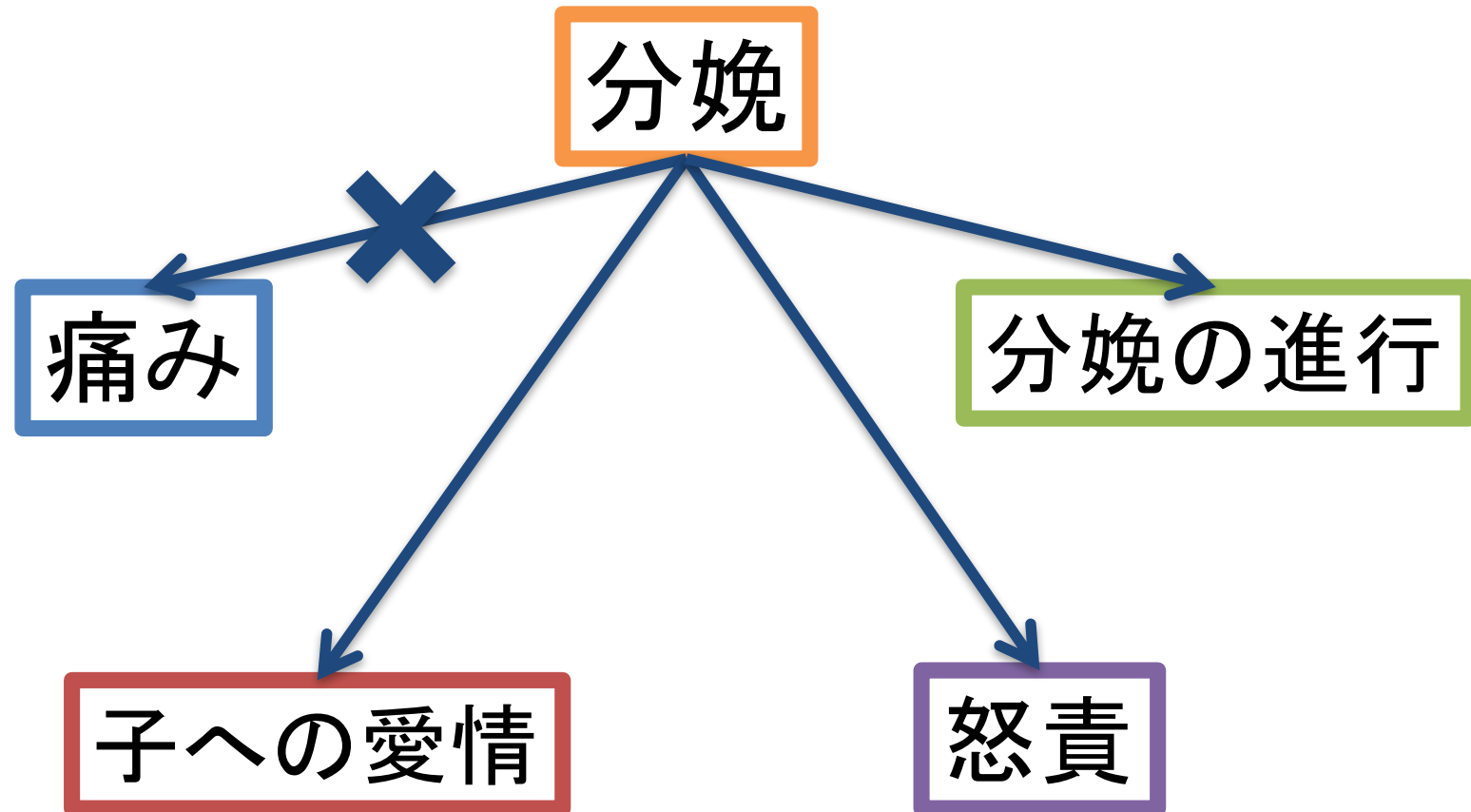


すでに痛みを吸入麻酔で和らげながら出産している

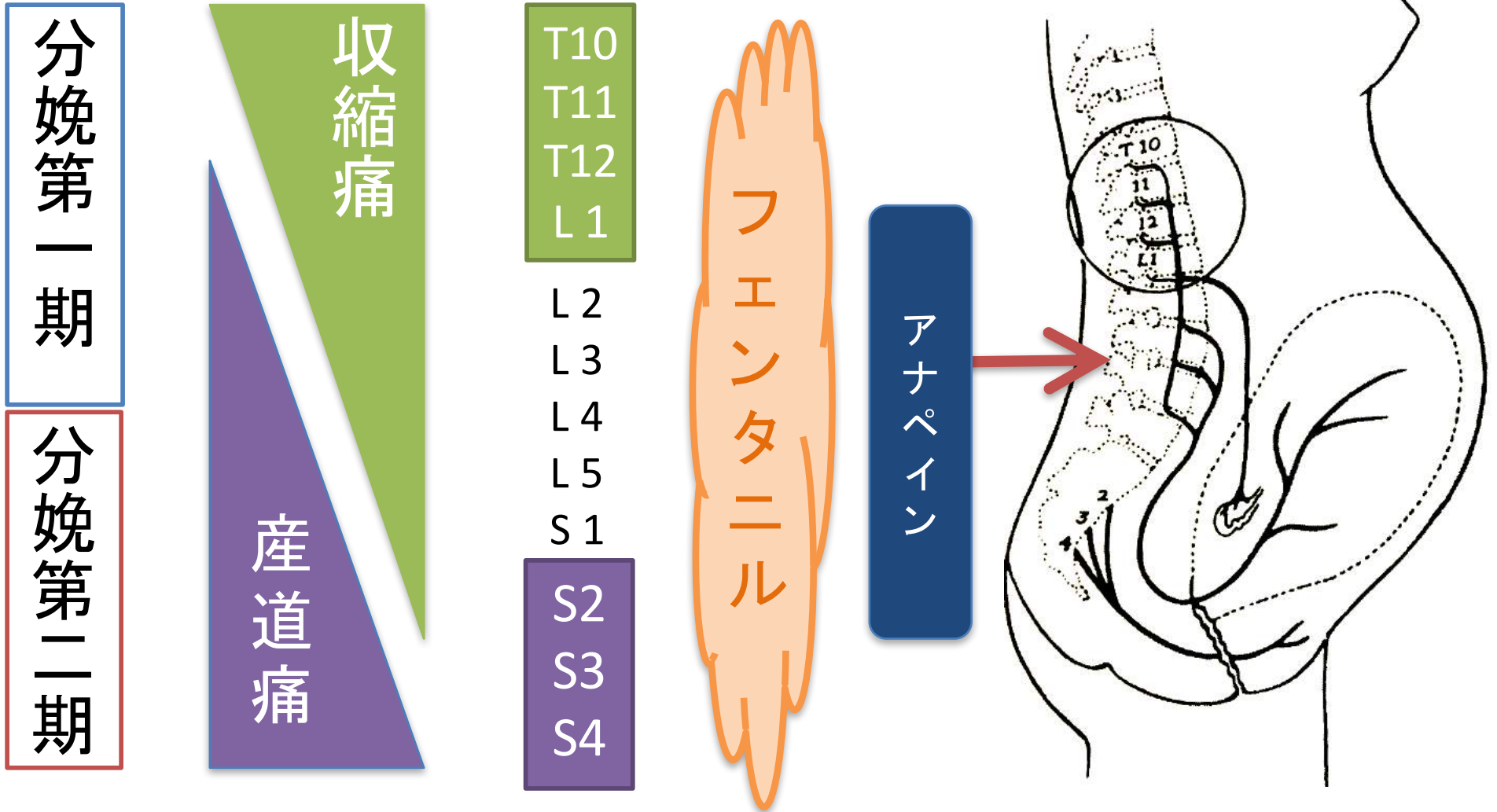
分娩の痛みの考え方

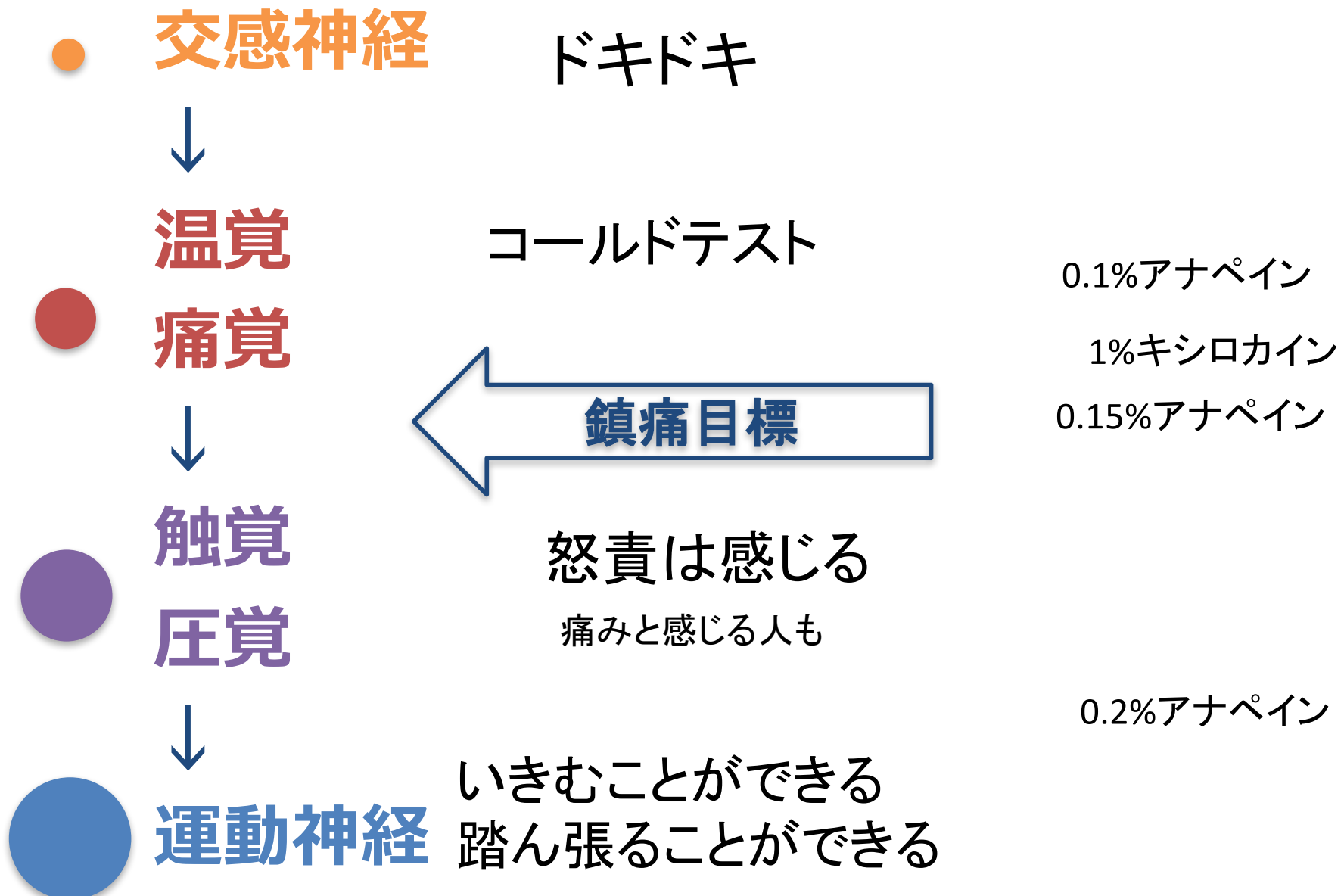


分娩の痛みの考え方

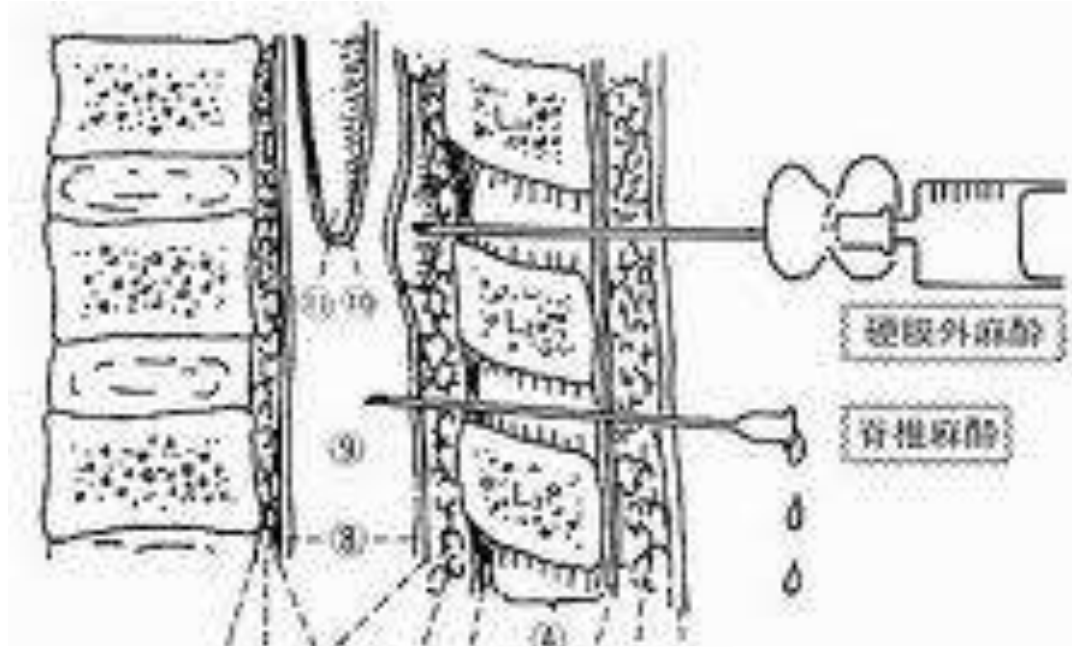


お産の痛み





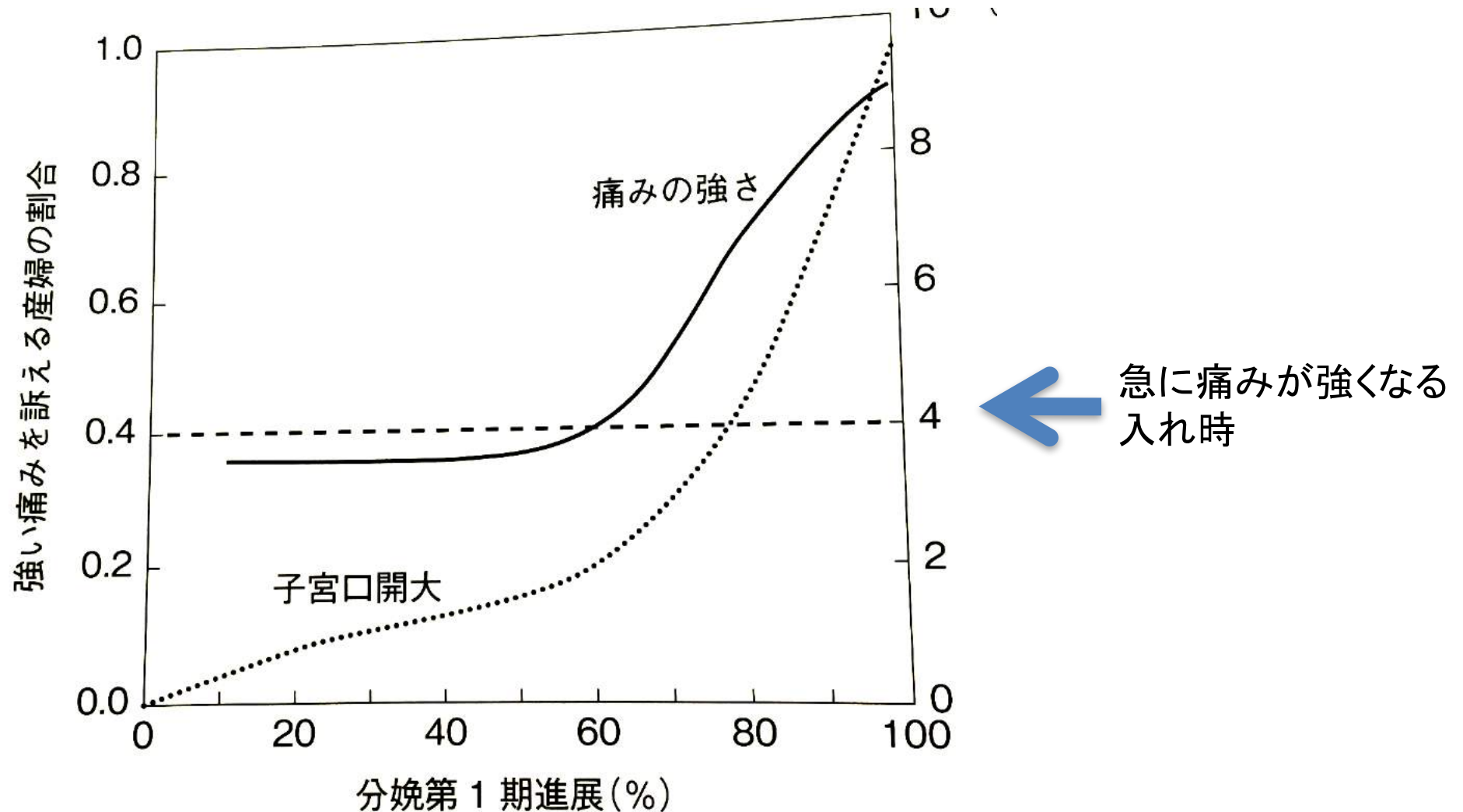
硬膜外麻醉



副作用・合併症

- 血压低下
- 血管内注入
- くも膜穿刺

和痛分娩を開始する時期



分娩に与える影響



pixta.jp - 3253208

Apgarスコア



変化なし

吸引分娩率



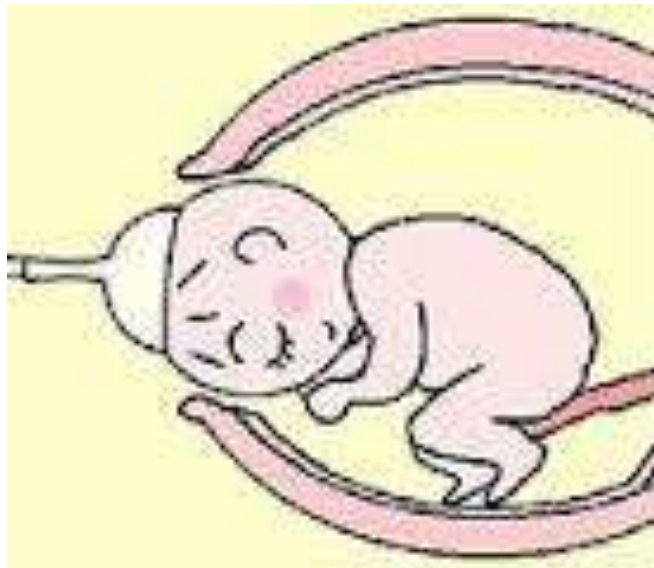
少し増える



帝王切開



変化なし



お腹の張りがわからない

- 多くは和痛分娩でも収縮はわかる。肛門周囲の圧迫感を感じる
→怒責をかけれる
- 陣痛がいつきたかもわからない
→子宮収縮を触診・陣痛計で評価して怒責指導





胎児心音低下

胎児の心音が低下しています！

母体の血圧が
低下している

胎盤血流の低下による
胎児への酸素供給不足

母体血圧を上げる
補液・エフェドリン

子宮収縮が
強くなっている

交感神経遮断による β 刺激の減少

局所麻酔の少量分割投与
子宮収縮薬の中止

和痛分娩の今後



産科医



助産師



麻酔科医